

平成29年度 鶴岡市休日夜間診療推進委員会

日時 平成29年8月2日(水)
午後7時から

場所 鶴岡市総合保健福祉センター
3階 小会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 委嘱状及び辞令交付

4. 会長及び副会長選出

5. 報告および協議

(1) 鶴岡市休日夜間診療所の受診状況について(資料Ⅰ～資料Ⅱ)

(2) 鶴岡市休日歯科診療所の受診状況について(資料Ⅲ)

(3) 荘内病院救急センターの稼働状況について(資料Ⅳ)

(4) その他

6. 閉 会

鶴岡市休日夜間診療推進委員会 委員構成 (敬称略)

(任期:平成29年8月2日~平成31年8月1日)

団 体 名	役 職 名	氏 名	備 考
一般社団法人 鶴岡地区医師会	会長	土 田 兼 史	
	理事	佐 久 間 正 幸	
	監事	斎 藤 元 護	
一般社団法人 鶴岡地区歯科医師会	会長	毛 呂 光 一	
	渉外担当理事	清 野 肇	
鶴岡地区薬剤師会	会長	小 池 正 純	
	理事	高 宮 大 志	
一般社団法人 鶴岡地区休日夜間診療協議会	会長	小 野 俊 孝	
	事務局長	上 野 良 一	
庄内保健所	庄内保健所長	石 川 仁	代理出席: 保健企画課 医薬事専門員 伊 藤 博 喜
鶴岡市立庄内病院	院長	三 科 武	
	副院長(看護部長)	佐 藤 さゆり	
	診療部長(小児科主任医長)	吉 田 宏	
	事務部長	土 屋 清 光	

※事務局

鶴岡市健康福祉部	部長	斎 藤 功
鶴岡市健康福祉部健康課	課長	五 十 嵐 英 晃
	保健総務主査	渡 部 仁
	保健総務係長	新 田 由 里

鶴岡市休日夜間診療推進委員会設置要綱

平成24年3月23日

鶴岡市訓令第3号

(目的及び設置)

第1条 鶴岡市休日夜間診療所及び鶴岡市休日歯科診療所の円滑な運営及び同診療所における医療の向上を図ることを目的として、鶴岡市休日夜間診療推進委員会(以下「推進委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進委員会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 鶴岡市休日夜間診療所及び鶴岡市休日歯科診療所の運営に関する事項
- (2) 鶴岡市休日夜間診療所及び鶴岡市休日歯科診療所の医療の向上に関する事項
- (3) 鶴岡市立荘内病院との医療連携に関する事項
- (4) その他休日夜間診療に必要な事項

(組織)

第3条 推進委員会は、15人以内の委員で組織する。

2 委員は次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 鶴岡地区医師会から推薦された者
- (2) 鶴岡地区歯科医師会から推薦された者
- (3) 鶴岡地区薬剤師会から推薦された者
- (4) 鶴岡市立荘内病院職員
- (5) 識見を有する者

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 推進委員会に会長及び副会長1名を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、推進委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 推進委員会は、会長が招集し、会議の議長となる。

(庶務)

第7条 推進委員会の庶務は、健康福祉部健康課において処理する。

(委任)

第8条 この訓令に定めるもののほか、推進委員会の運営に必要な事項は、会長がこれを定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、平成24年4月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この訓令の施行の日以後最初に委嘱し、又は任命される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、委嘱し、又は任命された日から平成26年3月31日までとする。

附 則

この訓令は、平成26年2月1日から施行する。

資料Ⅰ～資料Ⅲ

鶴岡市休日夜間診療所 受診状況
鶴岡市休日歯科診療所 受診状況

※各年度別の比較

資料 I : 休日の診療所患者数について

表1-1 : 科別合計患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
内科	2,886	3,260	113.0%
小児科	2,072	2,325	112.2%
外科	345	368	106.7%
合計	5,303	5,953	112.3%

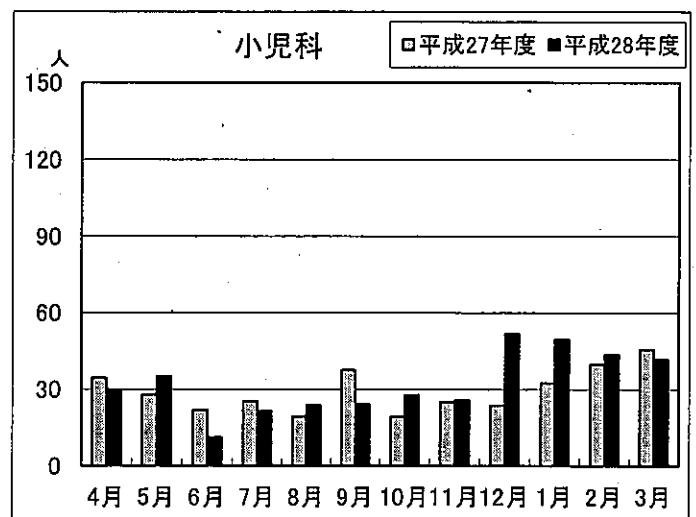
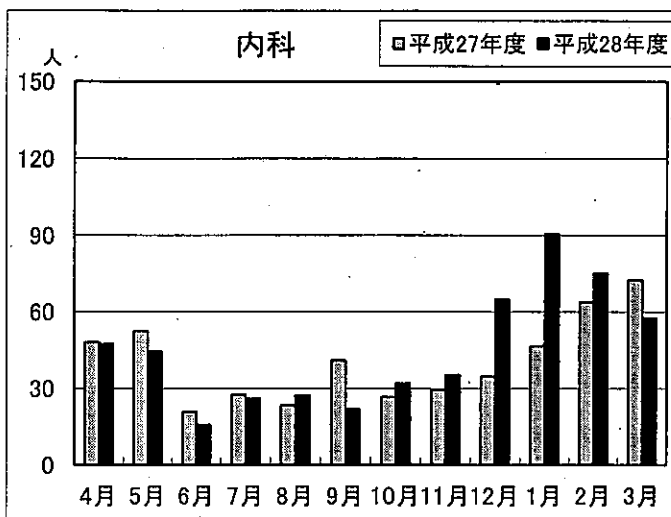
表1-2 : 科別1日平均患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
内科	41.2	46.6	113.1%
小児科	29.6	33.2	112.2%
外科	4.9	5.3	108.2%
合計	75.7	85.1	112.4%

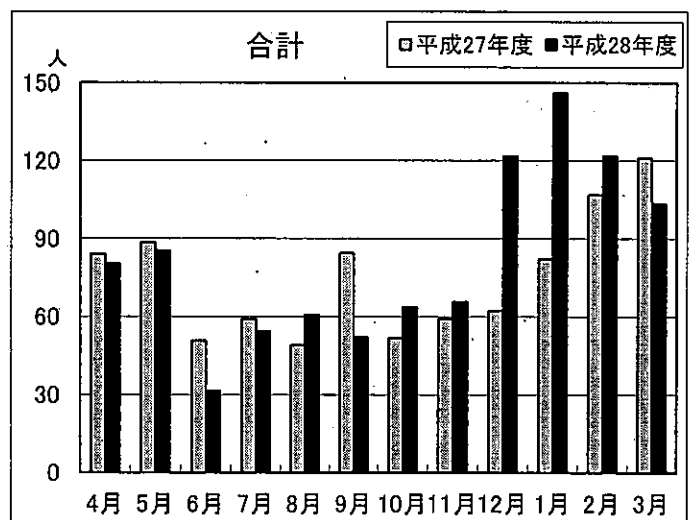
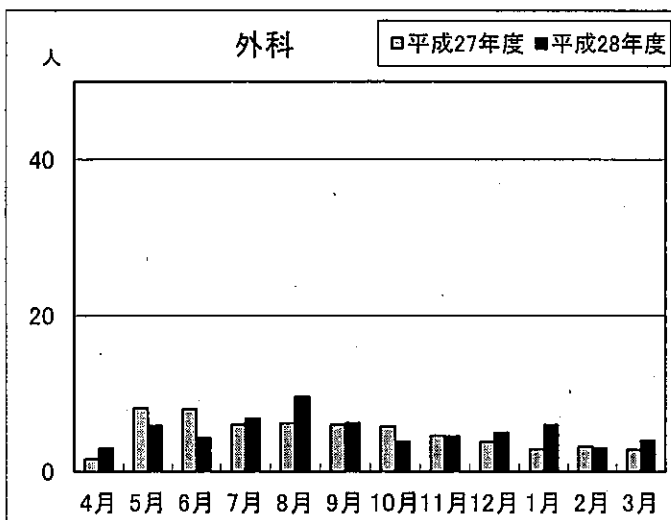
※前年度よりもインフルエンザの流行規模が大きかったため112%の増加となった。

※合計と1日平均で対前年比が異なるのは、積算の順序と端数処理によるもの(以下、同じ)。

表1-3 : 科別1日平均患者数の同月比較



※前年度と比較して、内科・小児科とも12月、1月の増加が顕著である。



※外科は、5、6月において大幅に減少したが、4月、8月は増加した。

※合計すると、6月と9月の減少と12月と1月の増加が顕著である。

表1-4：年代別合計患者数の年度比較

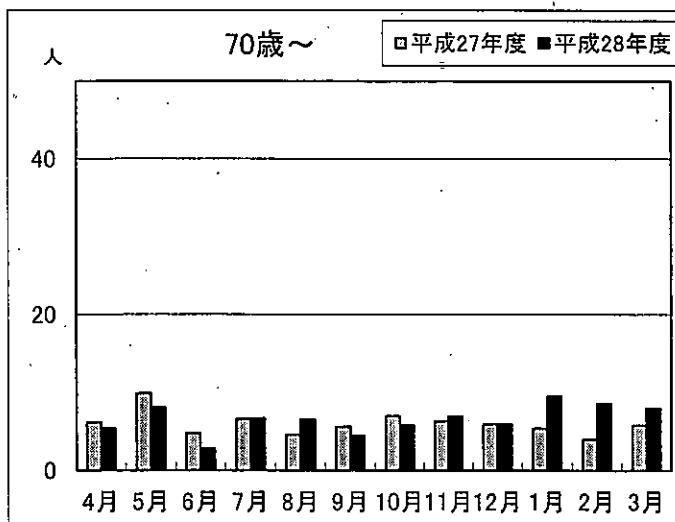
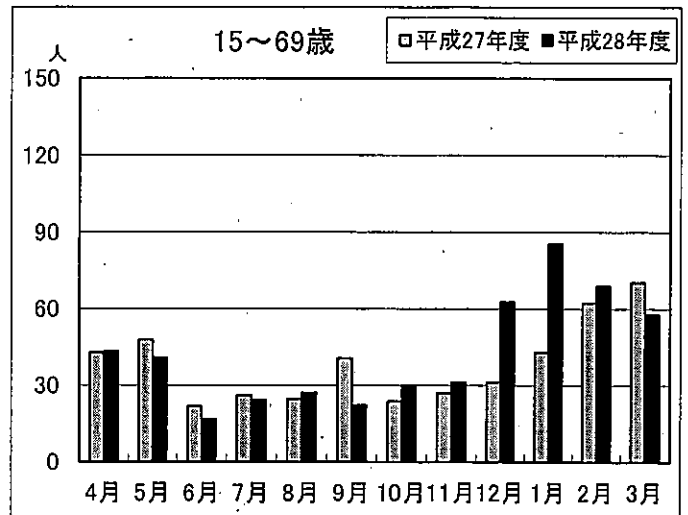
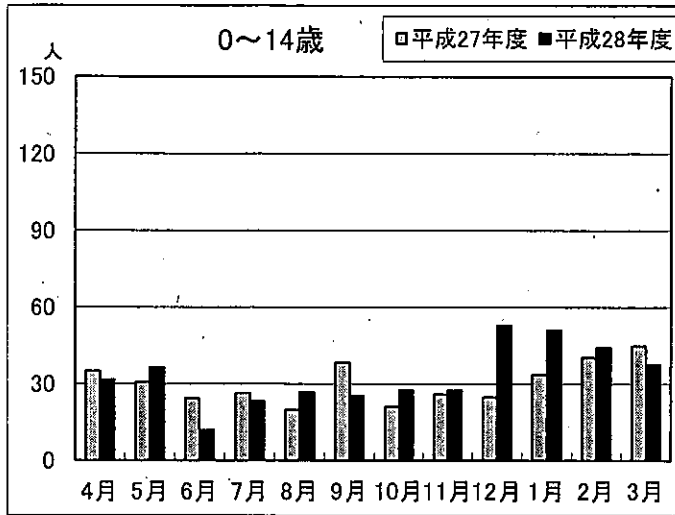
	平成27年度	平成28年度	対前年度比
0～14歳	2,147	2,389	111.3%
15～69歳	2,725	3,089	113.4%
70歳～	431	475	110.2%
合計	5,303	5,953	112.3%

※すべての年代で前年度を上回った。

表1-5：年代別1日平均患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
0～14歳	30.7	34.1	111.1%
15～69歳	38.9	44.1	113.4%
70歳～	6.2	6.8	109.7%
合計	75.8	85.0	112.1%

表1-6：年代別1日平均患者数の同月比較



※0～14歳は、小児科と同じ傾向にある。
 ※15～69歳は、内科と同じ傾向にある。
 ※70歳～は、1、2月で前年度を上回った。

資料Ⅱ：平日の診療所患者数について

表2-1：科別合計患者数の年度比較

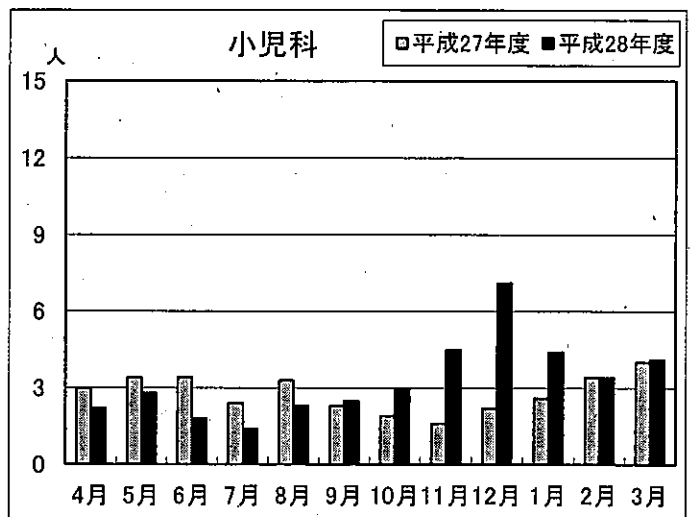
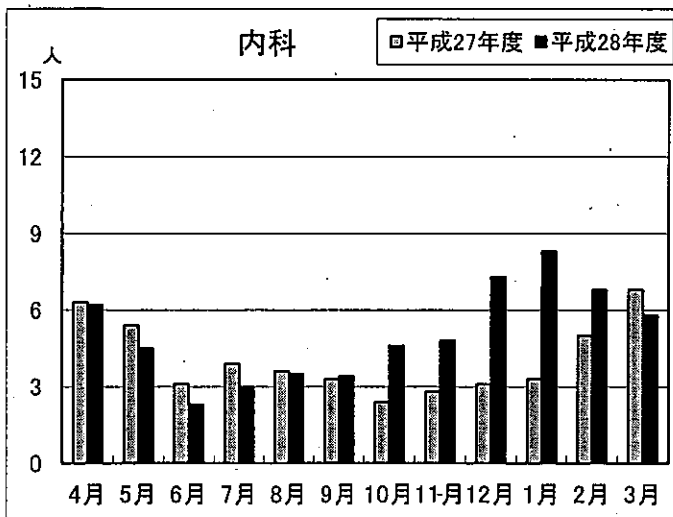
	平成27年度	平成28年度	対前年度比
内科	1,211	1,475	121.8%
小児科	834	966	115.8%
外科	68	85	125.0%
合計	2,113	2,526	119.5%

表2-2：科別1日平均患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
内科	4.1	5.0	122.0%
小児科	2.8	3.3	117.9%
外科	0.2	0.3	150.0%
合計	7.1	8.6	121.1%

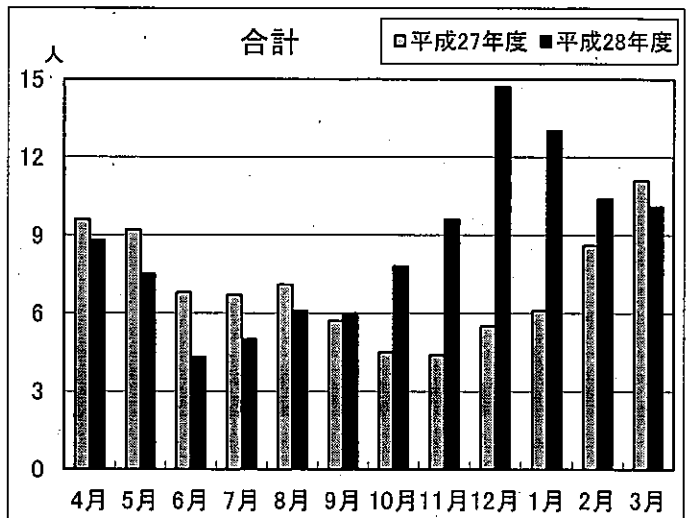
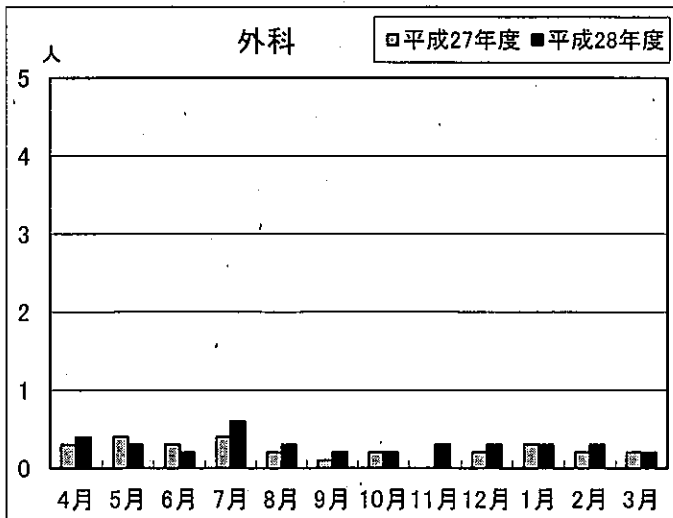
※前年度よりもインフルエンザの流行規模が大きかったため119%の増加となった。

表2-3：科別1日平均患者数の同月比較



※内科は、12月と1月の増加が顕著である。

※小児科は、4月～8月は前年度を下回り、9～3月は前年度を上回っており、特に11月、12月の増加が顕著である。



※外科は、5月、6月を除いて前年度を上回っている。

※合計は、4月～8月と3月は前年度より下回ったが、11月～1月の増加が顕著である。

表2-4：年代別合計患者数の年度比較

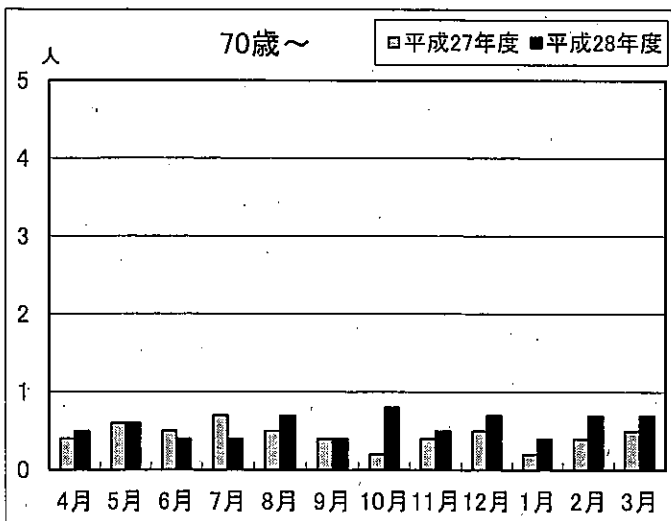
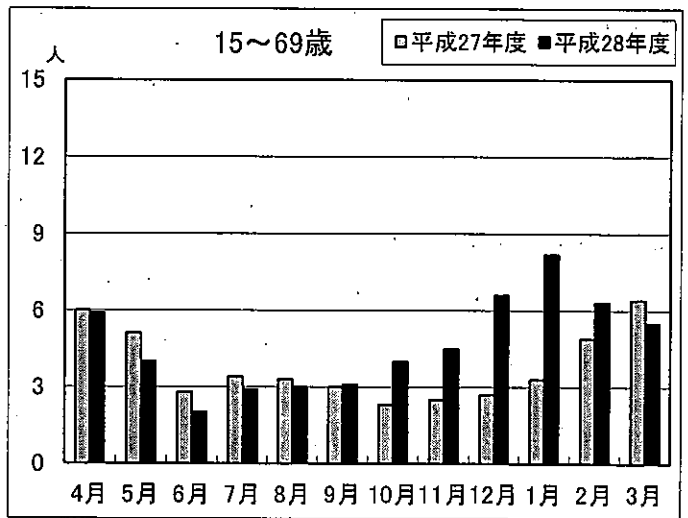
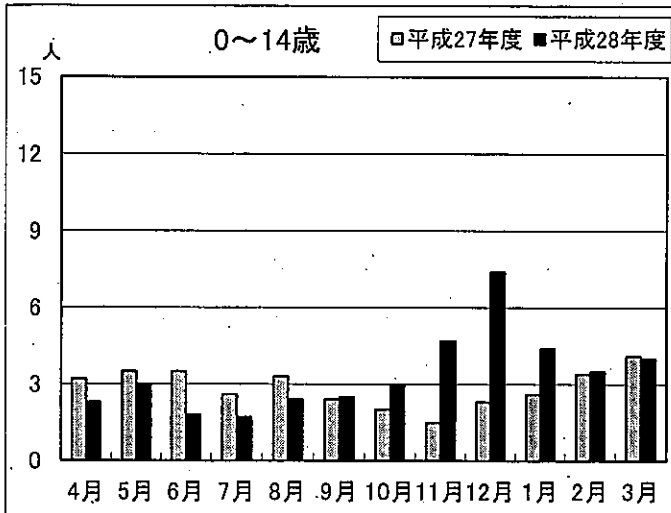
	平成27年度	平成28年度	対前年度比
0～14歳	850	996	117.2%
15～69歳	1,128	1,368	121.3%
70歳～	135	162	120.0%
合計	2,113	2,526	119.5%

※すべての年代で20%程度増加している。

表2-5：年代別1日平均患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
0～14歳	2.9	3.4	117.2%
15～69歳	3.8	4.6	121.1%
70歳～	0.5	0.5	100.0%
合計	7.1	8.6	121.1%

表2-6：年代別1日平均患者数の同月比較



※0～14歳は、小児科と同じ状況にある。

※15～69歳は、内科と同じ状況にある。

※70歳～も、内科と同じ状況にある。

資料Ⅲ：歯科診療所患者数について

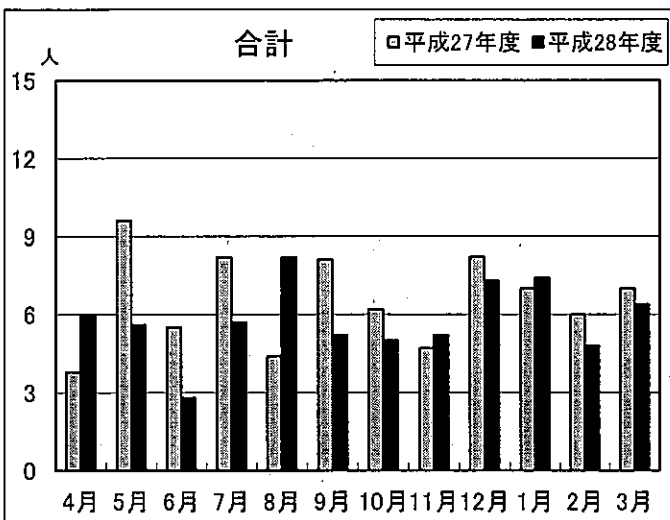
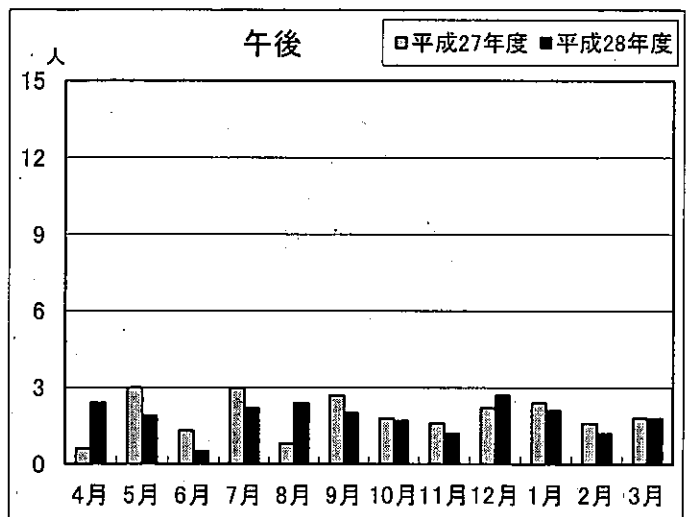
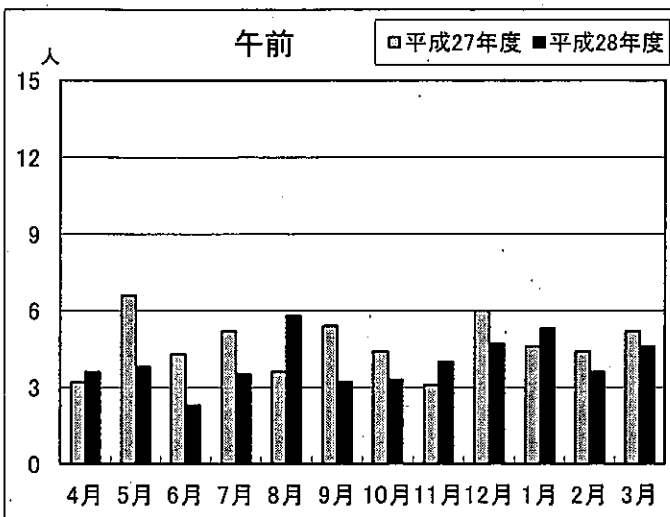
表3-1：時間帯別合計患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
午前	333	281	84.4%
午後	139	131	94.2%
合計	472	412	87.3%

表3-2：時間帯別1日平均患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
午前	4.8	4.0	83.3%
午後	2.0	1.9	95.0%
合計	6.8	5.9	86.8%

表3-3：時間帯別1日平均患者数の同月比較



※4月、8月、1月を除いて前年度を下回った。

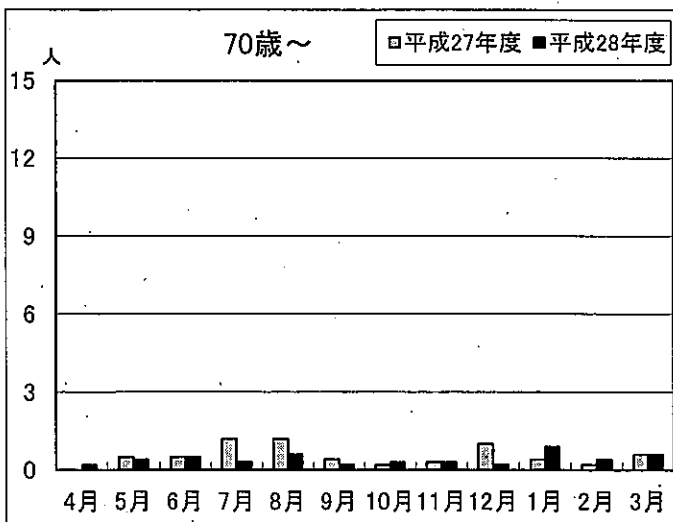
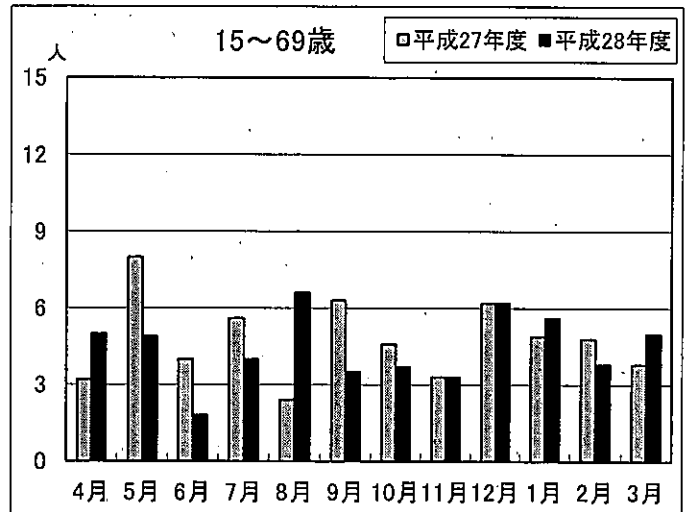
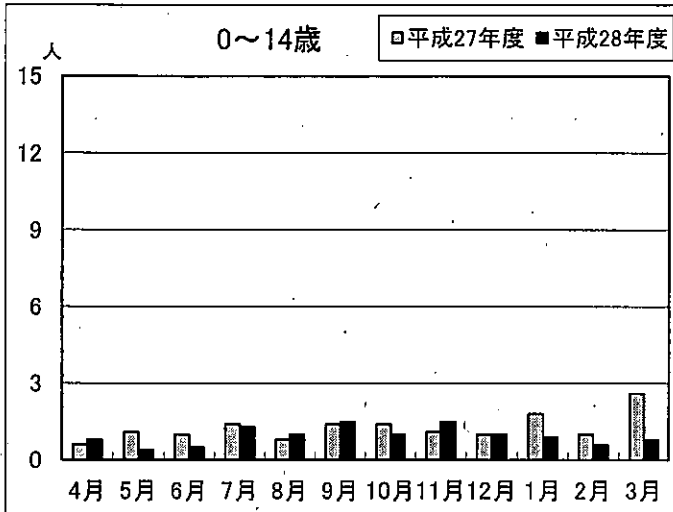
表3-4：年代別合計患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
0～14歳	90	66	73.3%
15～69歳	345	317	91.9%
70歳～	37	29	78.4%
合計	472	412	87.3%

表3-5：年代別1日平均患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年度比
0～14歳	1.3	0.9	69.2%
15～69歳	4.9	4.5	91.8%
70歳～	0.5	0.4	80.0%
合計	6.7	5.8	86.6%

表3-6：年代別1日平均患者数の同月比較



※15～69歳の8月に増加している。

参考資料

年末年始期間中の休日扱日における、
鶴岡市休日夜間診療所・鶴岡市休日歯科診療所の時間帯別患者数の比較

医科

区分 日付	午前			午後			夜間			計		
	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年
直前日曜	63	16	47	38	16	22	21	6	15	122	38	84
12月31日	103	76	27	60	48	12	20	9	11	183	133	50
1月1日	71	64	7	52	32	20	28	8	20	151	104	47
1月2日	88	89	-1	62	49	13	37	12	25	187	150	37
1月3日	90	41	49	66	22	44	24	14	10	180	77	103
直後日曜												
計	415	286	129	278	167	111	130	49	81	823	502	321

歯科

区分 日付	計		
	28年度	27年度	対前年
直前日曜	4	9	-5
12月31日	18	17	1
1月1日	12	15	-3
1月2日	8	13	-5
1月3日	17	6	11
直後日曜			
計	59	60	-1

年末年始期間中の休日扱日における、鶴岡市休日夜間診療所の診療科別患者数の比較

区分 日付	内科			小児科			外科			合計		
	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年
直前日曜	78	25	53	38	11	27	6	2	4	122	38	84
12月31日	97	67	30	75	60	15	11	6	5	183	133	50
1月1日	99	46	53	49	53	-4	3	5	-2	151	104	47
1月2日	121	75	46	62	67	-5	4	8	-4	187	150	37
1月3日	118	47	71	55	28	27	7	2	5	180	77	103
直後日曜												
計	513	260	253	279	219	60	31	23	8	823	502	321

注1:「直前日曜」の日付=今年度12月27日・前年度12月28日

注2:「直後日曜」については、今年度は1週空いてしまうため、集計から除いた

年末年始期間中の平日扱日における、鶴岡市休日夜間診療所の診療科別患者数の比較

区分 日付	内科			小児科			外科			合計		
	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年
(A)	6	8	-2	5	0	5	0	0	0	11	8	3
(B)	22	4	18	5	6	-1	0	0	0	27	10	17
(C)	14	11	3	13	4	9	0	1	-1	27	16	11
計	42	23	19	23	10	13	0	1	-1	65	34	31

注1:日付(A)=28年度12月28日(水)・27年度12月28日(月)

注2:日付(B)=28年度12月29日(木)・27年度12月29日(火)

注3:日付(C)=28年度12月30日(金)・27年度12月30日(水)

年末年始期間中における、鶴岡市休日夜間診療所のインフルエンザ患者数の比較

区分 日付	総患者数			検査件数			検査率			陽性者数			陽性率		
	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年	28年度	27年度	対前年
(ア)	122	38	84	29	4	25	23.8%	10.5%	13.2	10	0	10	34.5%	0.0%	34.5
(イ)	11	8	3	5	1	4	45.5%	12.5%	33	1	0	1	20.0%	0.0%	20
(ウ)	27	10	17	7	2	5	25.9%	20.0%	5.9	2	0	2	28.6%	0.0%	28.6
(エ)	27	16	11	14	3	11	51.9%	18.8%	33.1	3	0	3	21.4%	0.0%	21.4
12月31日	183	133	50	47	4	43	25.7%	3.0%	22.7	16	0	16	34.0%	0.0%	34
1月1日	151	104	47	63	11	52	41.7%	10.6%	31.1	28	1	27	44.4%	9.1%	35.4
1月2日	187	150	37	82	8	74	43.9%	5.3%	38.5	35	2	33	42.7%	25.0%	17.7
1月3日	180	77	103	60	6	54	33.3%	7.8%	25.5	37	0	37	61.7%	0.0%	61.7
計	888	536	352	307	39	268	34.6%	7.3%	27.3	132	3	129	43.0%	7.7%	35.3

注1:日付(ア)=28年度12月25日(日)・27年度12月27日(日)

注2:日付(イ)=28年度12月28日(水)・27年度12月28日(月)

注3:日付(ウ)=28年度12月29日(木)・27年度12月29日(火)

注4:日付(エ)=28年度12月30日(金)・27年度12月30日(水)

資料IV

**荘内病院救急センター患者数及び
時間外選定療養費算定状況
並びに紹介状持参件数**

※各年度別集計

(データ提供協力: 荘内病院医事課)

表4-1：合計救急患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年比
総計	17,619	17,203	97.6%
うち、救急車搬送	4,061	4,315	106.3%
うち、入院	5,751	5,743	99.9%

表4-2：時間外救急患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年比
総計	13,190	12,757	96.7%
うち、救急車搬送	2,136	1,411	66.1%
うち、入院	2,737	2,154	78.7%

表4-3：合計救急患者数の同月比較

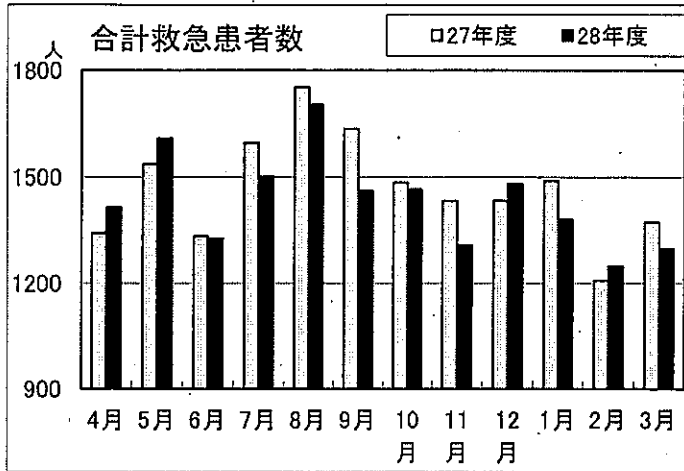
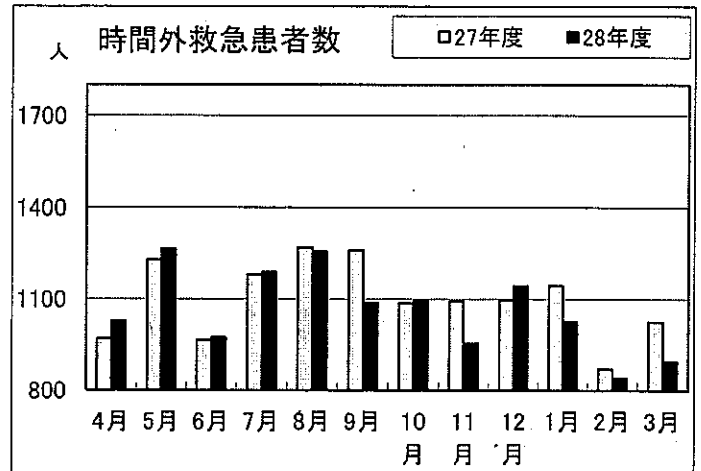


表4-4：時間外救急患者数の同月比較



※4, 5, 12月以外は減少しており、特に9月は合計・時間外とも170人以上減少した。

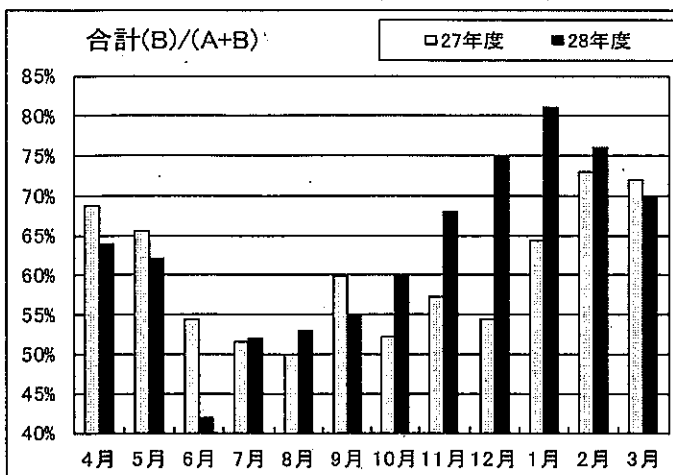
表4-5：同一時間帯における、救急センター及び休日夜間診療所患者数の比較と年度推移

※凡例：(A) = 救急センター、(B) = 休日夜間診療所

	平成27年度			平成28年度			対前年比
	(A)患者数	(B)患者数	(B)/(A+B)	(A)患者数	(B)患者数	(B)/(A+B)	
休日日中	1,561	4,437	73.97%	1,474	4,955	77.07%	+3.10ポ'ント
休日夜間	741	866	53.89%	667	998	59.94%	+6.05ポ'ント
平日夜間	2,379	2,113	47.04%	2,199	2,526	53.46%	+6.42ポ'ント
合計	4,681	7,416	61.30%	4,340	8,479	66.14%	+4.84ポ'ント

※全項目で休日夜間診療所の患者の割合が増加している。

表4-6：「表4-5」→「合計」→「(B)/(A+B)」の同月比較



※4, 5, 6, 9, 3月は下回っているが、8, 10, 11, 12, 1, 2月は増加しており、特に11, 12, 1月は、10ポイント以上増加している。

表4-7：時間外選定療養費算定患者数の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年比
総計	2,532	2,998	118.4%
うち、救急車搬送	302	415	137.4%

※算定患者数、算定患者割合ともに増加している。

表4-8：時間外選定療養費算定患者割合の年度比較

	平成27年度	平成28年度	対前年比
総計	19.2%	23.5%	+4.3ポイント
うち、救急車搬送	11.9%	13.8%	+1.9ポイント

表4-9：時間外選定療養費算定患者数の同月比較

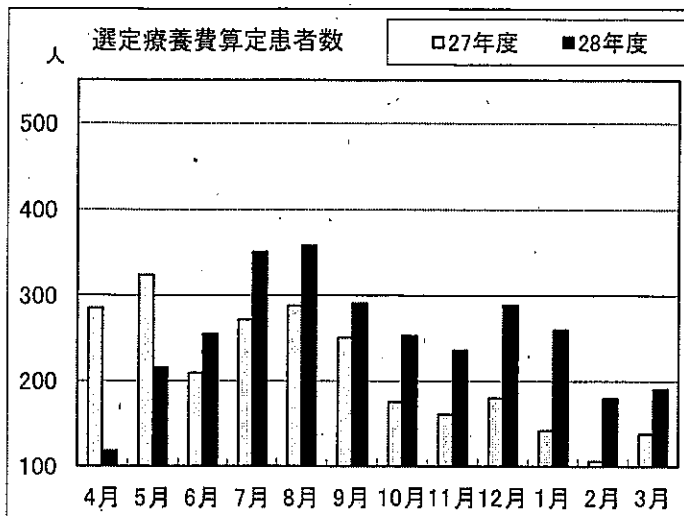
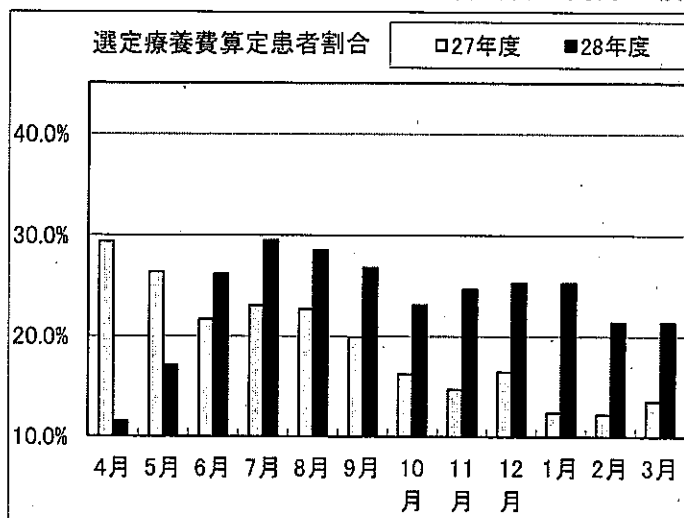


表4-10：時間外選定療養費算定患者割合の同月比較



※算定患者数、算定患者割合ともに、4,5月以外は増加している。

表4-11：同一時間帯における、選定療養費算定者及び休日夜間診療所患者数の比較と年度推移

※凡例：(a)＝時間外選定療養費算定者、(B)＝休日夜間診療所

	平成27年度			平成28年度			対前年比
	(a)患者数	(B)患者数	(B)/(a+B)	(a)患者数	(B)患者数	(B)/(a+B)	
休日日中	302	4,437	93.63%	341	4,955	93.56%	+0.07ポイント
休日夜間	109	866	88.82%	144	998	87.39%	-1.43ポイント
平日夜間	362	2,113	85.37%	457	2,526	84.68%	-0.69ポイント
合計	773	7,416	90.56%	942	8,479	90.00%	-0.56ポイント

※休日日中は休日夜間診療所の患者の割合が増加しているが、休日、平日とも夜間は減少している。

表4-12：「表4-11」の同月比較

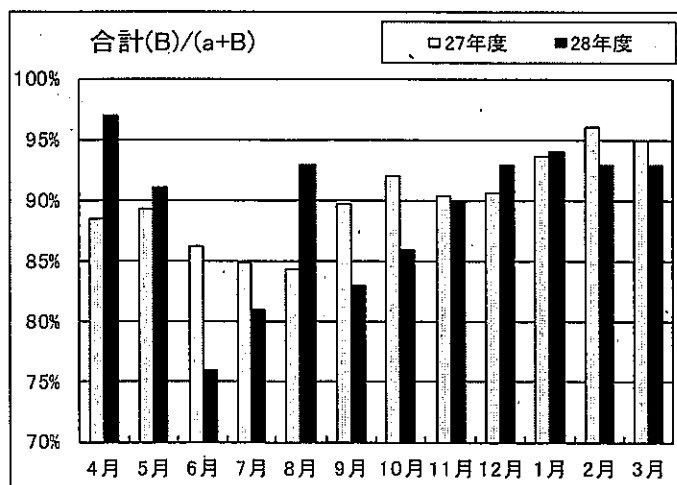
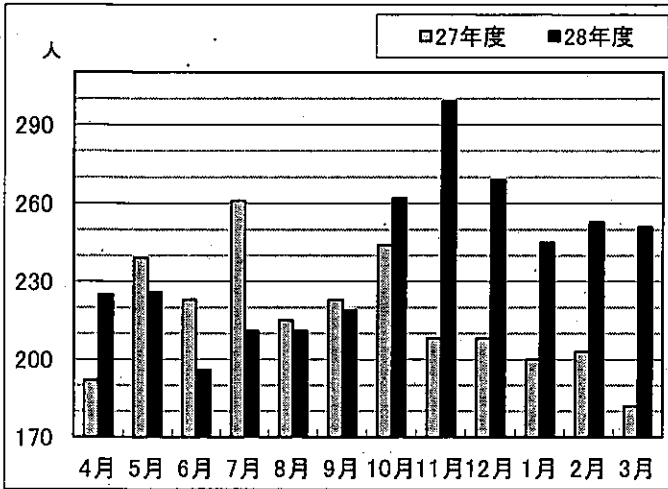


表4-13：救急センター受診時紹介状持参件数の年度比較

	27年度	28年度	対前年比
総計	17,619	17,203	97.6%
うち、 紹介状持参件数	2,598	2,867	110.4%

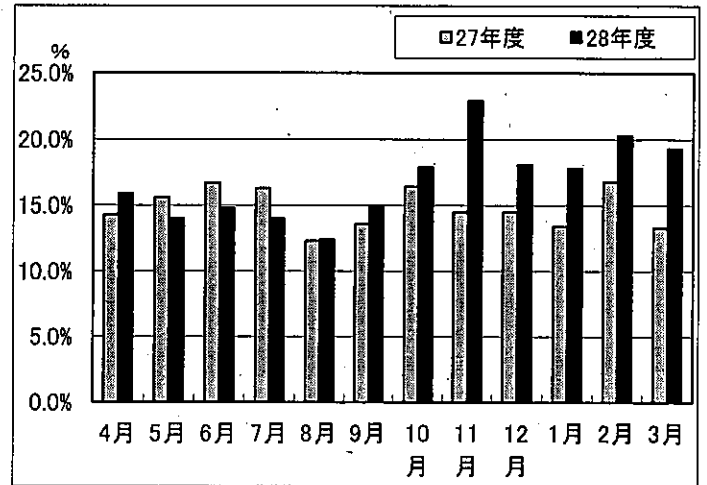
※紹介状持参件数が増加している。

表4-14：救急センター受診時
紹介状持参件数の同月比較



※件数・割合とも、10月以降に増加している。

表4-15：救急センター受診時
紹介状持参件数割合の同月比較



【参考】

表4-16：休日夜間診療所から他医療機関への
紹介状発行件数の同月比較

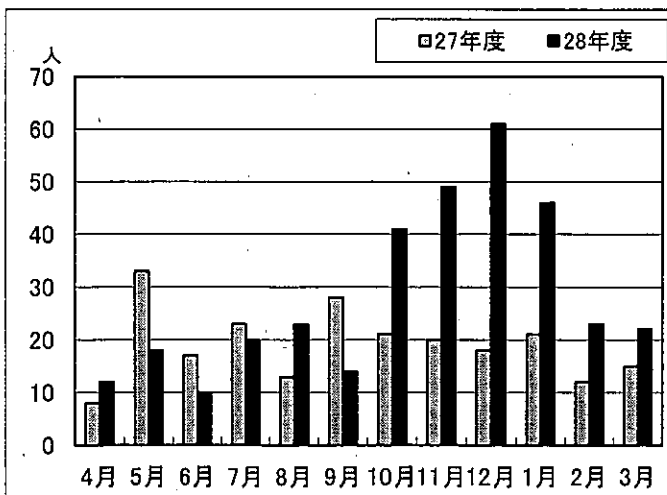
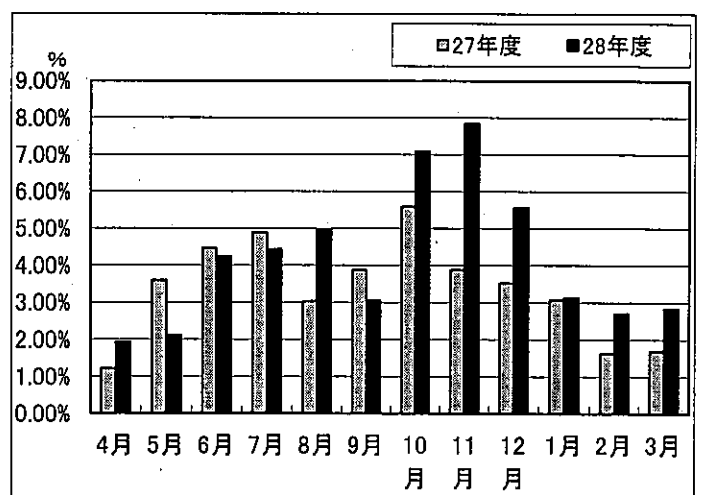


表4-17：休日夜間診療所から他医療機関への
紹介状発行件数割合の同月比較



※件数・割合とも、10月以降において増加している。

意見箱の集約等（28年3月以降）

1. 休日夜間診療所

- ・ 3月下旬 診察遅すぎ。
- ・ 3月下旬 受付は、愛想が悪かったが担当医は良かった。
- ・ 10月中旬 （後日手紙で）

先日休診を受診、その際レントゲンを撮ったうえで「このままだと肺に穴が開く、即入院した方がいい。」と言われたので、入院の準備をしてから紹介状を持って荘内病院の救急外来へ行った。荘内病院で再度レントゲンを撮り救急当番の医師から「紹介状にあるような所見は無い、あなたを入院させることはできない。」と具合が悪い中5時間半も待たされた挙句に言われ、そして、「自分は専門ではないので、明日内科を受診するように。」とのこと。翌日内科を受診したところ、休日診療所で診断されたような指示はなかった。

同じ医師でも見立てがこんなに違うものなのではないでしょうか？休日診療所の見立てかたで、救急外来へ行く必要もなかったし、余計にレントゲンも撮ることも、時間も費用も無駄にせずに済んだかと思うと腹立たしいです。

また何かでお世話になるかもしれない休日診療所。信頼して利用できる場所であってほしい。症状の緊急性は市民にはわからないのです。

- ・ 10月下旬 具合が悪くて来ているのだから、「かかりつけ医で診て貰え」というのは納得がいかない。
- ・ 10月下旬 駐車場が無い。診療所にはそんなにいないのに車は多く駐車していてスペースがない。
- ・ 11月下旬 FAX 番号を教えてください。聴覚障がい者です。
（このご意見には、後日事務局から FAX で番号をお知らせし、FAX での事前予約はできない旨を付記。）
- ・ 1月初旬 大変助かりました。有難うございます。
熱が 40℃もあるので戸惑いました。
- ・ 1月初旬 処方薬の副作用を詳しく知りたかった。説明書にはほぼ書いていない。有難うございました。

2. 休日歯科診療所

なし

3. 電話等

- ・ 7月上旬 風邪気味だったが、歯が痛くて休日歯科診療所を受診した際に、とても親切にしてくださいました。有難うございました。